

「上皮系皮膚悪性腫瘍に対する外科治療に関する多施設共同後ろ向き研究」に対するご協力のお願い

研究代表者 船越 建
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 皮膚科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

病理組的検査にて上皮系皮膚悪性腫瘍と診断されていて、本研究の参加施設において2012年1月1日から2025年3月31日までに手術を実施された患者

2 研究課題名

承認番号 20251031

研究課題名 上皮系皮膚悪性腫瘍に対する外科治療に関する多施設共同後ろ向き研究

3 研究組織

研究代表機関

慶應義塾大学医学部

研究代表者

(職位) 准教授 (氏名) 船越 建

共同研究機関

高田馬場皮膚科・形成外科

練馬総合病院

研究責任者

(職位) 院長 (氏名) 鈴木収二

(職位) 部長 (氏名) 八代 聖

4 本研究の目的、方法

上皮系皮膚悪性腫瘍の治療は手術、放射線、薬物療法を組み合わせで行われます。海外では主流となっているものの、日本では標準的に行われていない手術法の有用性などは、十分には評価されていません。この研究では、日本国内の施設で治療を受けた上皮系皮膚悪性腫瘍の患者さんの手術

に関連する情報を集めて比較することで、有益な情報を得ることを目的としています。

研究の対象となる方の診療録から情報を集め、研究代表施設で集計して解析します。

研究実施期間は研究許可日から2027年3月31日までです。

5 協力をお願いする内容

診療録から、治療開始時の年齢、性別、腫瘍の部位、大きさ、手術日・内容、断端、有害事象、再発の有無や状態、生存の有無等の情報を集めます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2027年3月31日

7 外部への試料・情報の提供

研究事務局への情報の提供は、セキュリティ対策を行ったパーソナルコンピュータからの電子メールを介してやり取りされます。その際には、パスワードを設定する等のセキュリティ対策を行います。提供される情報は匿名化され、対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、試料・情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

慶應義塾大学医学部皮膚科学教室 准教授 船越建

〒164-0014 東京都新宿区信濃町 35

TEL：03-5363-3823

以上